

Access Map



■折尾駅から
 バスで20分
 車で10分

北九州市営バス

《乗車》
 「折尾駅西口」
 市営バス
33 63 64
 《学研都市行き》
 (所要時間20分)
 《下車》
 「学研都市ひびきの」



北九州市立大学

国際環境工学部

OPEN CAMPUS 2014 in 響嵐祭



北九州市立大学 国際環境工学部

国際環境工学部

検索

「環境」でアジアに貢献する!

場所 ひびきのキャンパス (若松区ひびきの1-1)

ひびきのキャンパス学園祭
「響嵐祭」
 と同時開催

- 11月9日(日)のみの開催です。
- 10:00~16:00(受付9:30~)
- 総合受付は2階「ウッドデッキ」です。
- 申し込みは不要です。
- 都合のよい時間にご参加ください。
- 保護者の方もぜひご参加ください。

平成26年
11月9日 日
 10:00 ▶ 16:00

北九州市立大学 国際環境工学部(ひびきのキャンパス)事務局 企画管理課
 〒808-0135 福岡県北九州市若松区ひびきの1-1 TEL (093)695-3311
 E-mail kikaku@kitakyu-u.ac.jp URL http://www.kitakyu-u.ac.jp/env/
 ※キャンパス内における事故、トラブル等につきましては責任を負いかねますので、予めご了承ください。

平成26年
11月9日(日)

学 科
イ ベ ン ト
【10:00～12:00】
【13:00～16:00】
会場：N棟2階N201
学内情報ギャラリー

機械システム工学科
水や空気の流れの不思議
次の3つの流れの不思議を体験します。
①大気の重さを体験しよう(マグデブルグの半球の実験)
②水を使って時間を正確に計るには?(水時計)
③空中のボールを支える噴流(コアングダ効果)

情報メディア工学科
**『目の錯覚』
～人間の目は
頼りにならないのか?～**
いろいろな錯視現象のデモンストレーションを観察することにより、目と脳で外界を認識するという視覚情報処理の本質を探ります。

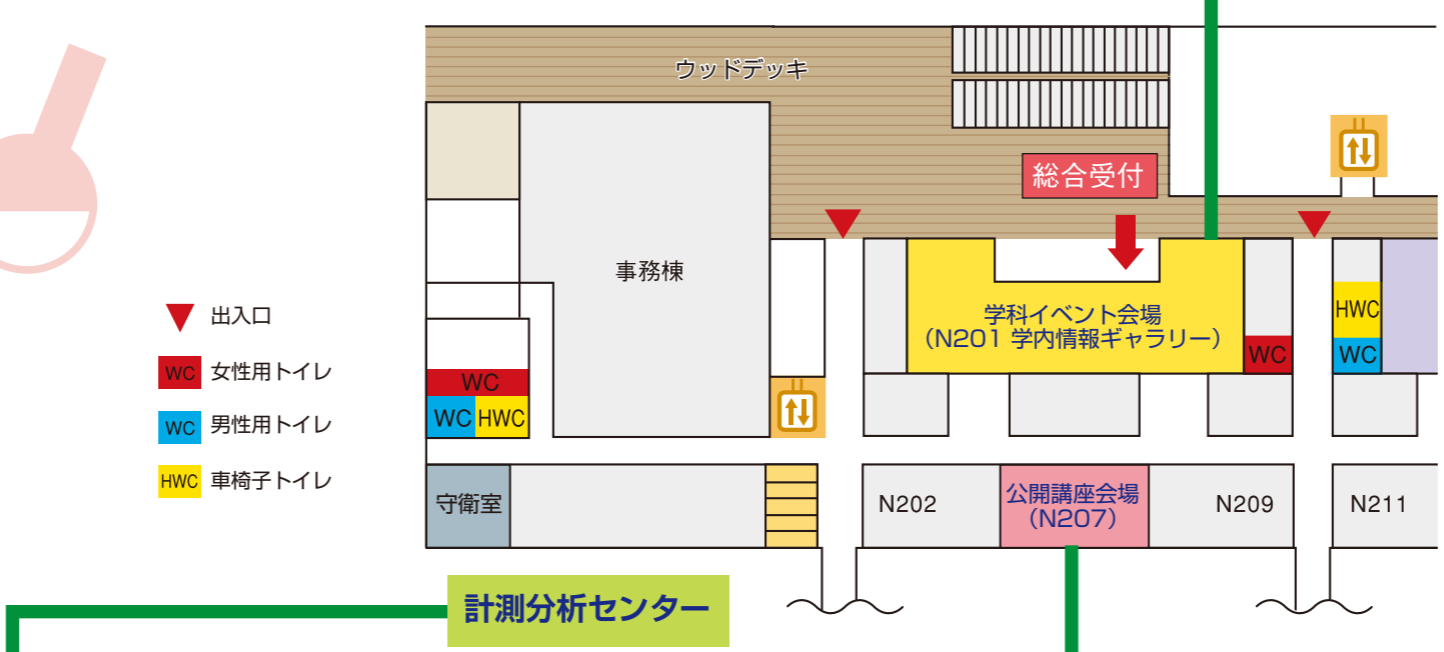
建築デザイン学科
建築設計作品演習展示
学部生・大学院生が取り組んだ住宅、複合施設、リフォームなどの作品(図面や模型)、コンペ入選作品、実際に建設された作品等、数多くの作品を展示します。
**簡易模型を用いた
“地震時の建物の揺れ”**
大地震のとき、どのような建物が多く揺れるのか?「地震時の建物の揺れ」を簡単な模型を使って説明します。

環境生命工学科
**大学院生と話そう!
～環境生命工学科の研究紹介～**
環境生命工学科ではどのような研究が行われているのでしょうか?大学院生がポスターでわかりやすく説明します。
振動する化学反応と生命
生命システムの中には様々な化学反応系が存在します。本イベントでは振動する化学反応であるBZ反応を実際に見て、生命がこうした化学反応をどのように利用しているか説明します。

紹介コーナー

会場：N棟2階N201 学内情報ギャラリー
学部・学科について
パネルやリーフレットで学部・学科を紹介します。大学の取り組みを紹介する各種冊子をご自由にお持ち帰りいただけます。

環境問題事例研究について
国際環境工学部の環境教育の基盤となる授業科目「環境問題事例研究」について紹介します。過去の優秀チームの研究発表ポスターなどを展示します。



**受験生にオススメ!
相談コーナー**
会場：N棟2階N201 学内情報ギャラリー
入試相談【10:00～16:00】 現役大学生が対応!
入試などの個別相談や資料配布を行ないます。
私たちが受験生のお悩みを解決します!

公開講座 N棟2階N207 学内情報ギャラリー前【10:30～14:30】
5つの学科の模擬講座を30分ずつのリレー方式にて行います。受験生・保護者・一般のみならず、お気軽にご参加ください。(講座の順序・時間は変更する場合がありますので予めご了承ください。)

<p>エネルギー環境化学科 10:30～11:00 「化学物質と上手につきあう」 門上 希和夫 教授 我々は、化学物質を利用して豊かで快適な生活をしています。しかし、一部の化学物質はヒトの健康や生態系に悪影響を与えており、多くの市民が化学物質を不安に感じ、天然物が安全と信じています。本当にそうでしょうか?化学物質を使用することによるリスクを知り、化学物質を上手に利用して行くにはどうすればよいかを考えましょう。</p>	<p>機械システム工学科 11:10～11:40 「人工関節のはなし」 趙 昌熙 准教授 近年、ヒトの臓器や組織を人工物に置き換える試みが進んでいます。本講座では、その代表的な事例である人工関節の概要・歴史・現状について紹介します。さらに、現在の臨床用人工関節の問題点についても概説します。</p>	<p>情報メディア工学科 11:50～12:20 「情報メディア技術で役立つ いろいろな数学」 宮下 弘 教授 数学と言うとすぐ計算を思い浮かべるかも知れません。しかし、そうではなく少し変わった数学もあります。数学は新しい考え方を論理を通してまとめあげるのに必須で情報メディアのいろいろな技術に数学が役立っています。</p>	<p>建築デザイン学科 13:20～13:50 「2011年東北地方太平洋沖地震による建物被害の様子」 保木 和明 講師 2011年3月11日に発生した「東北地方太平洋沖地震」により多くの建物が倒壊し、また津波によって、死者は1万5千人を超える未曾有の大被害を受けました。この地震による被害の様子について、建物被害を中心に簡単に説明します。</p>	<p>環境生命工学科 14:00～14:30 「人はなぜ、インフルエンザやガンになるのか」 櫻井 和朗 教授 我々の体は、外敵から守る仕組みがあります。これは免疫といいますが、この免疫がおこなっているディフェンスを潜り抜けて、体の中に入ってくるのがウイルスであり、味方だと思っていた自分の細胞は狂いだして反乱を起こすのがガンです。これらと戦う、免疫の仕組みを分かりやすく紹介するとともに、我々のワクチンの研究を紹介します。</p>
---	--	---	---	--

エネルギー循環化学科
会場：
計測分析センター
【10:00～12:00】
【13:00～16:00】
**大学院生と話そう!
～エネルギー循環化学科の研究紹介～**
エネルギー循環化学科ではどのような研究が行われているのでしょうか?大学院生がポスターでわかりやすく説明します。
ミクロ世界の探検
透過型電子顕微鏡(TEM)や走査型電子顕微鏡(SEM)を使って、いろいろな材料や物質のミクロ構造を観察します。